
食品添加物表示に関する現状と提言



Nipponham Group

人輝く、食の未来

日本ハム株式会社

品質保証部

2019年6月27日



1. 当社における食品添加物表示に関する考え方
2. わかりやすい表示とは
3. お客様の声と当社の対応
4. 食品添加物表示に関する提言
5. 考慮していただきたい点



1. 当社における食品添加物表示に関する考え方

現在議論されている内容について

- 用途名がわかるように表示をしていくべき（現況に近い表示）
- ルールなき無添加、不使用表示は制限すべき
- 表示スペースに限りがあるので、表示全体としての優先順位をつけるべき
- パッケージ以外の表示は課題が多いため、パッケージ表記が原則
- 頻繁な表示変更は、お客様も事業者も混乱してしまう
- 将来的には、国際的な表示ルールに準拠していくべき



国際ルールと日本の表示の違い

	国際ルール(コーデックス)	日本ルール
採用国	ほぼすべての国 (米国、韓国など一部例外あり)	日本
表記法	物質名表記、用途名併記(25種)、 香料等	物質名表記、用途名併記(8種)、 一括名表記(14種)
添加物指定	指定添加物	指定添加物、既存添加物、 一般飲食物添加物、天然香料、 その他の添加物
食品と添加物の 区分	区分しない	区分する
表記の仕方	名称、識別番号	名称、別名、簡略名、類別名



2. わかりやすい表示とは

- 物質名を単に列挙するのではなく、何のために使われているかわかる表示
- お客様が知りたい情報が明確であること
- 文字が大きく、視認性が高い
- 手に持っている商品の情報をその場で確認できること



3. お客様の声と当社の対応

お客様対応部門：受付状況

- 受付件数

2018年度 約19,721件（昨比 95%）
（内訳 電話 91%、メール 8%、手紙 1%）

- 対応回線

8回線

- 受付日・時間

日・祝日以外 9時～17時

- 対応者人数

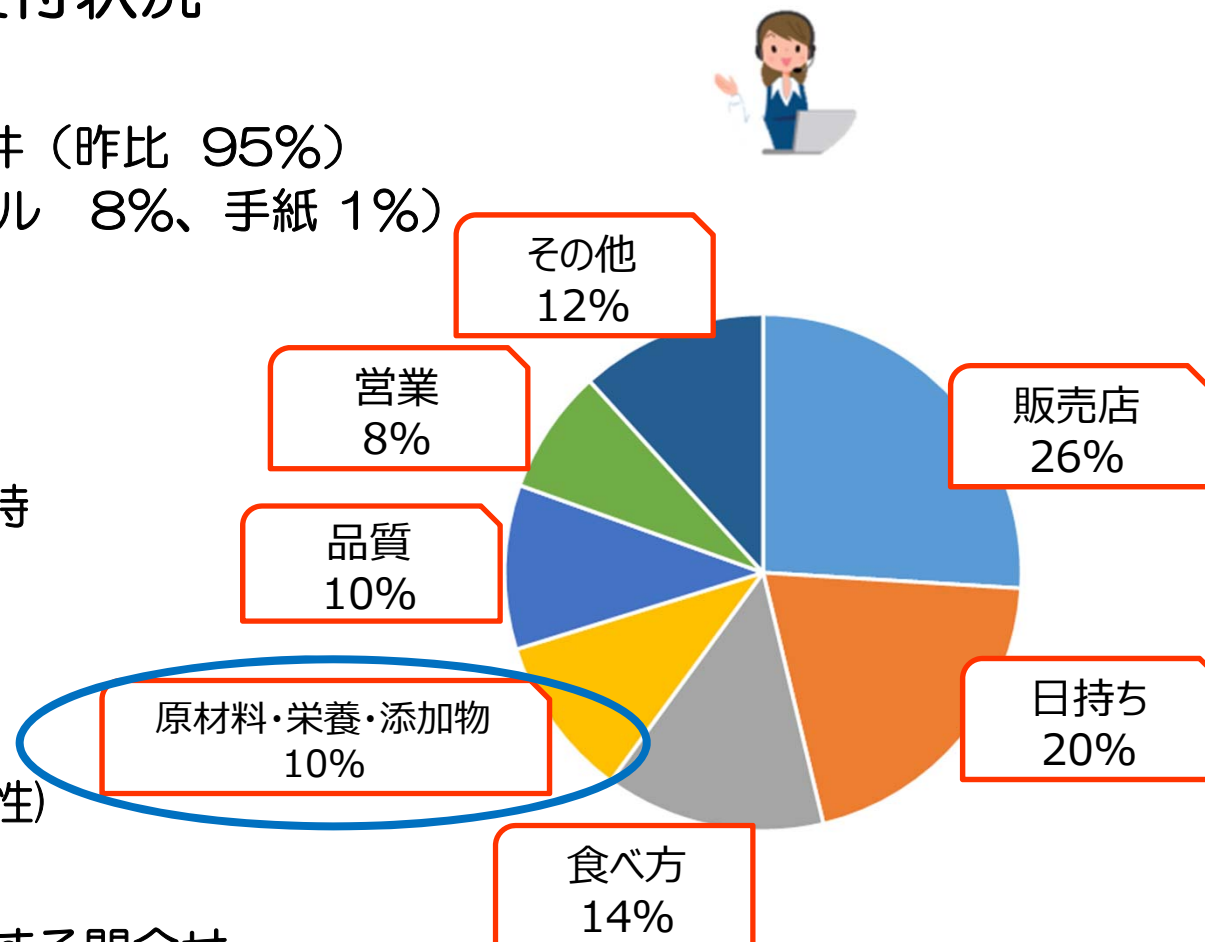
12名

- 問合せ男女構成比

72%（女性） 28%（男性）

- 問合せ傾向

高齢の男性から調理に関する問合せ
10年間で2倍に増加



年間受付件数

	問合せ件数	添加物に関する問い合わせ件数	割合
2014年度	19,408	127	0.7%
2015年度	16,492	118	0.7%
2016年度	16,823	108	0.6%
2017年度	15,222	136	0.9%
2018年度	14,068	162	1.2%

※年度：4月1日～3月31日



どのような食品添加物の問合せが多いか？

(件)

	2014年度	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度
リン酸塩	17	13	17	44	32
亜硝酸ナトリウム	30	27	32	25	32
発色剤	35	30	25	36	30
保存料	17	14	10	0	14
色素	24	0	0	10	9
ソルビン酸	0	4	0	0	7
アミノ酸	0	0	3	0	7
酸化防止剤	8	11	0	6	6
着色料	0	5	5	0	6
カラメル色素	12	0	0	8	5
コチニール	5	0	5	5	5
多糖類	0	0	4	7	1
その他	0	14	7	0	8
合計	148	118	108	141	162

※21件は複数質問

※5件は複数質問



（お客様の声）

シャウエッセンを今手元に持ってます。こういう食品は防腐剤とか使ってるんでしょ？うちの近くで何とか療法って言って、座ると血がきれいになるをやっている、そこで昨日防腐剤や化学調味料を使ってるからあまり体に良くないって聞いてきたのです。（埼玉県 男性 70代以上）

（返答）

シャウエッセン含め、当社製品では防腐剤など保存料は使用していないと案内しました。食品添加物は使用していること、使用量は必要最低限であることを案内しました。

添加物に関する問合せには、返答と併せて
「バランスの良い食生活が大切である」旨を申し添えています。



当社のホームページの対応

ハム・ソーセージ/ソーセージ
シャウエッセン®



旨味とコクたっぷりのあらびきボ
た、本格的あらびきウィンナーで
たおいしさが特長です。保存料は
開封後はお早めにお召し上がり

おいしさの秘密・こだわり

パリッとした歯ごたえは、皮に秘密
については、科学的な数値データ
ている為、いつ食べてもパリッとし
けるのです。

召し上がり方

沸騰したお湯に、シャウエッセンを
温かいうちにお召し上がりくださ
ケチャップをつけても、おいしく召

ブランドサイトはこちら ▶

アレルギー情報

特定原材料7品目 ●：使用しています —：使用していません	卵	乳	小麦	そば
	—	—	—	—
特定原材料に 準ずるもの(20品目)	豚肉			
その他	—			

※その他・・・製造工程上、網で無分別に捕獲したものをそのまま原料として用いて
が入っているか把握できないため、「魚介類」という表示が認められています。(ただし、以下の食品に限る。
たん白加水分解物、魚醤、魚醤パウダー、魚肉すり身、魚油、魚介エキス)

▶ 食物アレルギーへの取り組みについて

栄養成分 ※100gあたり

熱量	311kcal
たんぱく質	12.1g
脂質	27.8g
炭水化物	3.0g
食塩相当量	2.1g
ナトリウム	840mg

原材料

豚肉、豚脂肪、糖類(水あめ、ぶどう糖、砂糖)、
食塩、香辛料、リン酸塩(Na)、調味料(アミノ
酸)、酸化防止剤(ビタミンC)、発色剤(亜硝酸
Na)

保存方法

▶ [保存方法について](#)

10℃以下で保存してください。

包装材料



▶ お客様相談窓口

? よくあるご質問

- ▶ 商品の原材料や安全性について
- ▶ 商品の保存方法や調理方法について
- ▶ 商品の製法や規格、表示(マーク)について
- ▶ **食品添加物について**
- ▶ その他
- ▶ 製造を終了した商品について

 主要商品の製造工場と原料原産地

 改善事例のご紹介

 合 合 司 公 限 有 日 本

よくあるご質問 - 食品添加物について

- Q** なぜ、添加物を使うのですか。
- Q** なぜ、ハムやソーセージに発色剤(亜硝酸Na)を使うのですか。
- Q** 発色剤(亜硝酸Na)の安全性に問題はないのですか。

食品添加物について

Q なぜ、添加物を使うのですか。

A 食品添加物には、食品の製造に不可欠なもの、食品の保存性を向上させるもの、品質を向上させるもの、嗜好性を向上させるもの、栄養価を補充強化するものがあります。たとえば、酸化防止剤は保存性の向上に、調味料や香料などは食品の嗜好的価値の向上に、乳化安定剤や結着補強剤は食品の品質の安定・向上に役立っています。食品添加物の使用目的は次のとおりです。

調味料について

調味(味付け)が目的で食品の風味を高め魅力を増す働きがあります。味覚の向上や酸味や苦味の緩和が目的です。





発色剤・保存料を使用しておりませんので、お早めに召し上がりください。加熱して召し上がりください。



さらに詳しく書いてほしいとの問合せはあるか？

「詳細をパッケージに記載してほしい」
「添加物を追加して書いてほしい」
という問合せは見られない

表示の見やすさに関する問い合わせはない

- 自分が知らない「なんだか専門用語らしい単語」
○「見たことがないカタカナの単語」について、
よくわからないから不安
○見たことないから心配という思いはある

わからない言葉があり、心配



どのような不安を持って問合せをしてきているか？

1. 家族・子供・孫の健康が心配
2. 健康（発がん性）が心配
3. 報道が心配
4. 医者が危ない、というから心配
5. 自分で食べていい量が判断できないから不安、教えて
6. 添加物が何のために入っているかわからないから不安
7. 知らないこと、わからないことは怖い

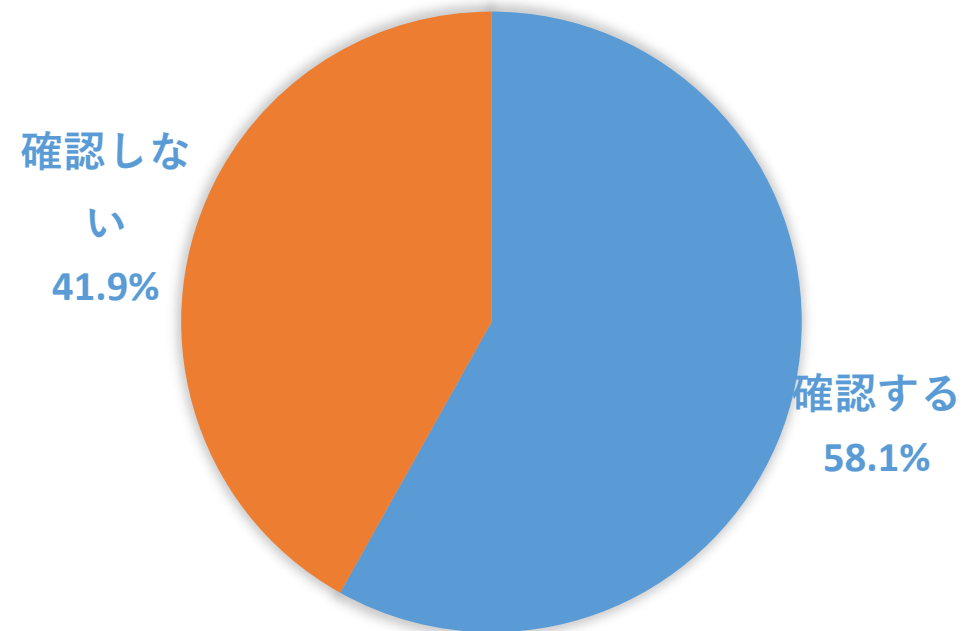
表示制度とは違う観点、安全性での問い合わせである



食品添加物の表示を確認するか？

加工食品の購入時、原材料名の食品添加物の表示を確認しますか

	全体	割合
食品添加物を確認する	641	58.1%
食品添加物を確認しない	462	41.9%
合計	1,103	



- 保存料、人工甘味料、着色料、色素など特に
気になる添加物を確認している **安全性**
- 確認するが購入には影響しない
- 安全のために確認する **安全性**
- 子どもに食べさせるものは確認する **安全性**
- 原産国のほうが気になる

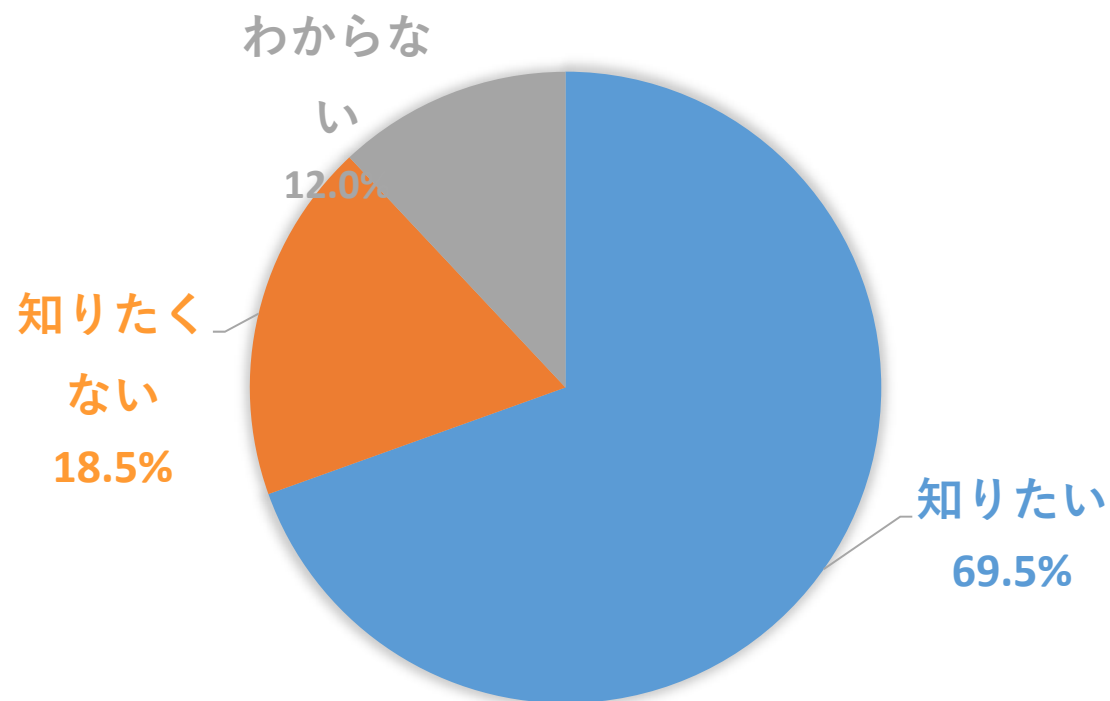


- メーカー名、アレルギーだけ確認する
- 影響はないだろう
- 原産国、産地のほうが気になる
- 日本のものは安全、日本の製品を信じている
- 無添加のほうがいいけど・・・無添加はほとんどないのでは
- 気にしていたらきりがない



食品添加物の物質名を知りたいか

食品添加物の物質名について、詳しく知りたいですか。



	全体	割合
知りたい	504	69.5%
知りたくない	134	18.5%
わからない	87	12.0%
合計	725	



食品添加物の物質名を「知りたい」理由

- 名称よりも影響が知りたい、よくわからない名前なので
知りたい **用途名**
- 物質名でなければ意味がない、総称では曖昧な感じ
がする **安全性**
- 発がん性、毒性があるか **安全性**
- 身体に害があるか、影響があるか、危険性、正しい情
報、怪しいか、悪いか、 **安全性**
- 子どもに対する影響 **安全性**



- 関心がない、きりがない
- 食品衛生法で認められているので問題ない
安全性
- 興味がないので知ろうと思わない



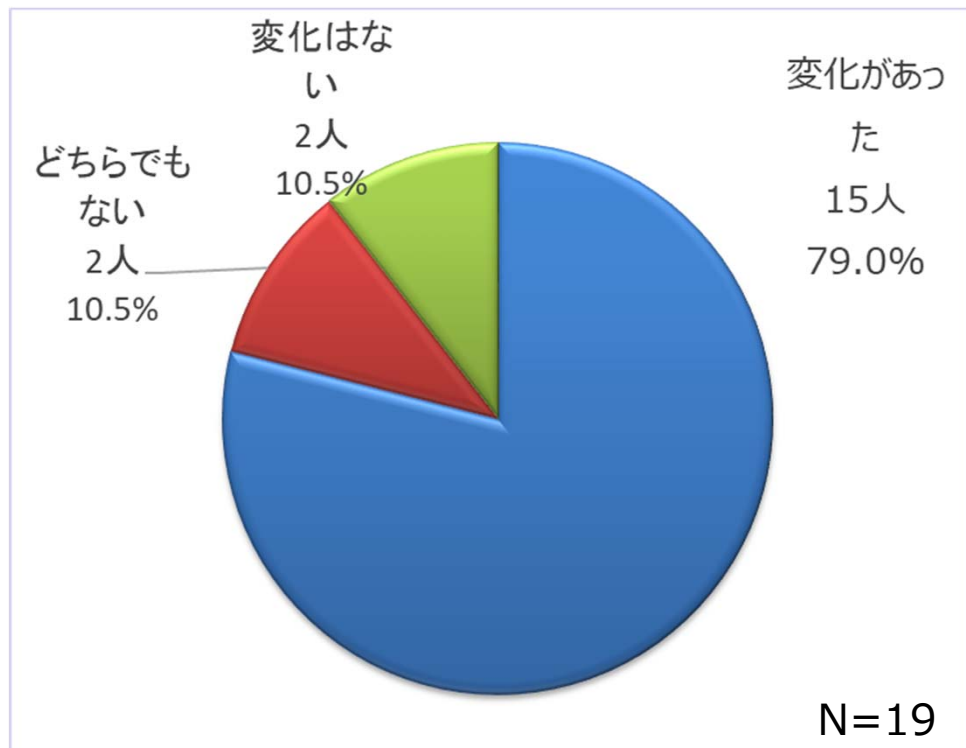
- 良くわからない添加物が多いので、人体にどの位影響があるか知りたい
- よくわからない名称が多いので、何のために入っているか、人体への影響が知りたい
- どういう効果があって添加されているか知りたい

お客様は、現行の食品添加物表示に重大な課題を感じておらず、漠然とした食品添加物の用途や安全性を知りたいという状況ではないか。＝ 現状の表示制度でも問題は少ない



講義を受けての意識の変化

第一回奥様重役会の食品添加物の講義を受けて、加工食品選びの意識に変化はあったか



(変化があった)

- ・体によくないと思っていたが、安全性のとれたものは、受け入れるようになった
- ・悪いものというわけではない、必要なものという事がわかった(数名)

(どちらでもない)

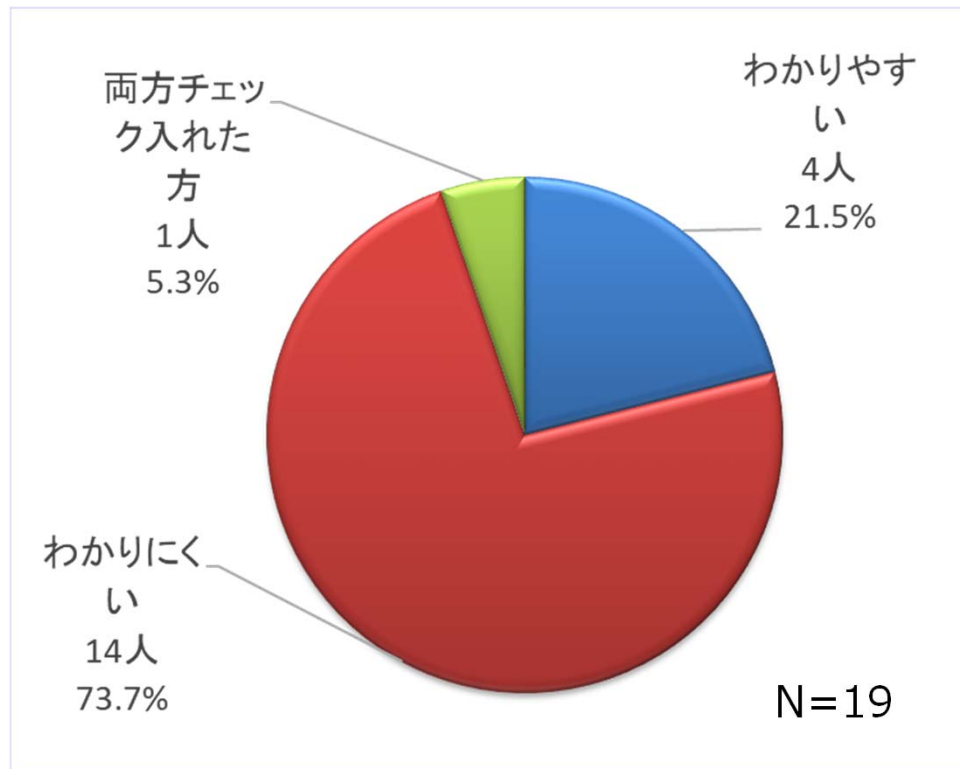
1回目欠席だったので

※「変化があった」方の多くが、
詳しく知ること、安心感が生まれたとのご意見



食品添加物の表示はわかりやすいか？

問) 食品添加物のパッケージ表示はわかりやすいですか？



(わかりにくい)

- ・裏見ないといけないのはちょっと、
- ・聞きなれない、知らないワードがある、
- ・何のために必要かわからない
- ・文字を大きくしてほしい
- ・メガネを忘れるとよめない

(両方チェック)

- ・わかりやすいが知らないワードが出ると？になる

※コメント

- ・〇〇ナトリウムなどはわかりにくい、
- ・「増粘多糖類」と聞くと甘いかなと思った
- ・パプリカ色素とは、イメージがしやすい



- ・物質名より、食品添加物そのものの身体や子どもへの影響を懸念し、わかりやすい説明を要求している。
- ・消費者の課題は、使用用途をわかりやすく表現しないと解決しないと考える。
- ・添加物の役割や安全性など、正しい知識を伝達する、消費者教育が重要である。



5. 食品添加物表示に関する提言

- ✓消費者に使用する添加物の用途が明確にわかるようにする。用途名、一括名表示の運用
- ✓単なる無添加、不使用表示は、誤解を招く表現であり、使用の制限をしていくべき
- ✓インターネット上での表示ではなく、パッケージでの表示を行っていくことが消費者視点ではないか



6. 考慮していただきたい点

- ✓食品表示法対応で5年かかりました。次に原料原産地表示が控えています。企業にとっても大きな負担（人的投入と資材切り替え）となっております。仮に食品添加物表示を変更する際も、最低5年は必要。
- ✓インターネット表示においてもすべての商品を掲載はできません。および商品リニューアルの際、一時的に市場で新旧商品が併売されることとなり、消費者に正しい情報が伝わらないことは問題だと認識しています。また、端末を持たない情報弱者への配慮が必要。
- ✓中小企業への負担も考慮すると、今後の食品表示の改正が連続する中、事業者・消費者双方に負担と混乱を招きます。
- ✓安全性に対する啓蒙を国として充実をしていただきたい。
- ✓食品表示制度をより良くしていくためには、国際的な表示ルールとの整合性を取った方が良いのではないかな。

